



平成21年10月7日

各 医 師 会

生涯教育担当理事 殿

福 岡 県 医 師 会

理 事 瀬 戸 裕 司

日本医師会生涯教育制度の改正に関する朝日新聞の記事について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成21年10月2日付福岡医発第1215号（総）をもってお送りしました平成22年度「日本医師会生涯教育制度」実施要綱につきまして、9月27日付朝日新聞朝刊の記事として取り上げられました。

今般の記事につきまして、誤解を招く表現がありましたことから、別紙のとおり、日本医師会より通知がまいりました。

今回の実施要綱の改正は、あくまでも生涯教育制度の底上げであります。記事の中で特に誤解を招いたのは次の点です。

1. 東京本社版の見出しには「開業医認定制」とあるが、開業について認定するわけではなく、あくまでも現行の生涯教育制度の底上げであること
2. 「開業医」に限定した制度ではなく、「勤務医も含めた医師全体」の制度であること
3. 「試験を部分的に採り入れる」のではなく、単位取得について「評価」を行うものであること

また、日本医師会において、平成21年9月30日に定例記者会見を行い、10月2日に日医白クマ通信1182号（<http://www.med.or.jp/shirokuma/no1182.html>）で配信されておりますが、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますようご連絡を申し上げます。

小郡三井医師会より

生涯教育担当理事 永田正和
会 長 丸 山 泉

(生57F)

平成21年10月2日

都道府県医師会

生涯教育担当理事 殿

日本医師会常任理事

飯沼



日本医師会生涯教育制度の改正に関する朝日新聞の記事について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会会務運営にあたりましては、平素より貴職のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成21年9月16日付日医発第544号(生52)をもってお送りしました平成22年度「日本医師会生涯教育制度」実施要綱につきまして、9月27日付朝日新聞朝刊の記事として取り上げられました。しかし、見出し等につきまして、誤解を招く表現がありましたことから、日本医師会会員の一部に混乱が生じており、正確な報道をお願いしたところであります。

今回の実施要綱の改正は、あくまでも生涯教育制度の底上げであります、記事の中で特に誤解を招いたのは次の点です。

1. 東京本社版の見出しには「開業医認定制」とあるが、開業について認定するわけではなく、あくまでも現行の生涯教育制度の底上げであること
2. 「開業医」に限定した制度ではなく、「勤務医も含めた医師全体」の制度であること
3. 「試験を部分的に採り入れる」のではなく、単位取得について「評価」を行うものであること

平成21年9月30日に定例記者会見を行い、本日日医白クマ通信1182号(<http://www.med.or.jp/shirokuma/no1182.html>)で配信されておりますが、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに、郡市区医師会への周知方ご高配をお願い申し上げます。

朝日新聞 東京版一面

2009年(平成21年)

9月27日

日曜日

天気	晴	15	16	17	18	19	20	21	22
東京	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉
横浜	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉
千葉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉
さい	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉
札幌	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉
仙台	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉
名古屋	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉
大阪	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉
福岡	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉	☉



朝日新聞東京本社 発行所：〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
電話：03-3545-0131 www.asahi.com

開業医認定制 来春から

医師会 3年更新で質確保

日本医師会(日医)は、開業医の診療能力を患者が納得できる形で保証するため、生涯教育制度を大幅に改め、新たな認定制度を来春4月に導入することを決めた。診療能力を底上げし、患者の開業医離れを食い止める狙いがある。

認定証は3年の有効期限を設け、更新のための試験を部分的に採り入れる。開業医の診療の質がわかる仕組みがないことが、開業医離れの一因とみられている。新制度が定着すれば、患者が開業医を選ぶ際の判断材料になりそうだ。

これまで日医は、生涯教育で開業医の質を保証すると説明してきた。しかし、現行制度では、会報の中で印象に残った記事をはがきに書いて送り返したり、地域医師会の講習会に出たりするだけで修了



先生、僕の腸子が痛いです。

食欲不振
発熱
腰痛
便の充血

開業医にはこんなことが求められる

- ・腹痛が始まった時期、痛い場所、便通の状況、服薬歴などを聴く
- ・必要な身体診察をする
- ・必要に応じて腹部エックス線検査や尿、便、血液の検査などをする
- ・腹痛を起こす病気を挙げられる
- ・専門医に紹介すべきか判断できる
- ・自分で継続して診ていいか判断でき、治療案を適切に使える

証を得ることができ、3年経てば修了証を取得すれば無期限の認定証をもらえる。実効性をめぐる批判が内部でも強まり、日医は2年前から改善策を検討してきた。新

制度に先駆けて、日本プライマリ・ケア学会など3学会と合意で、初期診療に必要な84項目を網羅したカリキュラムを今春まとめた。

新制度では、84項目のうち30項目以上について、30単位以上を3年間で取得した医師に認定証を出す。日医の会報やインターネット上に掲載される問題を解いて6割以上正解した場合に単位を認める。

開業医 質折にもせざるく

「開業医」にも対応できる幅広い初期治療の知識が求められる。日本では、医師免許があれば麻酔科以外の診療科を自由に掲げて開業できる。

欧米では、開業医も、日本の心臓外科の専門医などと同様、決められた初期治療の研究を数年間受け、試験に合格

することが必要とされる。しかし、日本では、そうした初期治療の専門性を認定する仕組みはない。

日本の開業医の中で、欧米で初期治療医の資格を取るなど勉強熱心な医師が多く参加する日本プライマリ・ケア学会など3学会は来春合併し、日医とは別に認定医制度を始める。

従来通り、地域医師会などの講習会受講も単位に認めるが、1日に5時間でも5単位までと制限する。従来より厳しくなるが、講習会受講だけで認定を受ける道は残る。

日医会員は約16万5千人で半数程度が開業医。全国の開業医の7割強が加盟しているとみられている。会員の7割以上が従来の制度で認定証を受けている。(大谷ゆり)

<福岡>

朝日 2013.9.27

診療力底上げへ認定制

日本医師会（日医）は、開業医の診療能力を患者が納得できる形で保証するため、生涯教育制度を大幅に改め、新たな認定制度を来年4月に導入することを決めた。診療能力を底上げし、患者の開業医離れを食い止める狙いがある。認定証に3年の有効期限を設け、更新のための試験を部分的に採り入れる。（大岩ゆり）

開業医の診療の質がわかる仕組みがないことが、開業医離れの一因とみられている。新制度が定着すれば、患者が開業医を選ぶ際の判断材料になりそうだ。

これまで日医は、生涯教育で開業医の質を保証すると説明してきた。しかし、現行制度では、会報の中で印象に残った記事をはがきに書いて送り返したり、地域医師会の講習会に出たりするだけで修

了証を得ることができ、3年経て修了証を取得すれば無期限の認定証をもらえる。

実効性をめぐる批判が強まり、日医は2年前から改善策を検討。新制度に先駆け、日本プライマリ・ケア学会など3学会と合同で、初期診療に必要な84項目を網羅したカリキュラムをまとめた。

新制度では、84項目のうち30項目以上について、30単位以上を3年間で取得した医師に認定証を出す。日医の会報やインターネットに掲載される問題を解いて6割以上正解した場合に単位を認める。講習会受講も単位に認めるが、1日に5時間まで5単位までと制限する。日医会員は約16万5千人で半数程度が開業医。開業医の7割強が加盟しているとみられている。

開業医 日医がお墨付き

来春導入、3年更新



先生、腹の調子が悪いんです

診てみせしよ

食欲不振
発熱
腹痛
目の充血
...

腹痛の場合

開業医にはこんなことが求められる

- ・腹痛が始まった時期、痛い場所、便通の状況、服薬歴などを聴く
- ・必要な身体診察をする
- ・必要に応じて腹部エックス線検査や尿、便、血液の検査などをする
- ・腹痛を起こす病気を挙げられる
- ・専門医に紹介すべきか判断できる
- ・自分で継続して診ていいか判断でき、治療薬を適切に使える